



発行・京都障害者スポーツ振興会  
題字 芝田 徳造

# 全国車いす駅伝競走大会に出場して

## 車いすマラソン愛好会 佐藤貴洋

車いすマラソン愛好会として2回目の参加となる今回は、昨年の早春を思わせる暖かな日差しとはうってかわって曇天で今にも泣き出しそうな空模様でスタートを切ろうとしていた。各チームの一区走者はウォーミングアップと同時に空を睨みながら雨対策に余念が無く、私自身もサポートから滑り止めをもらい、グローブ、ハンドリムに仕込んでいく。各チーム紹介が近づく頃から本降りに。晴天時であれば、「バン！バン！」というハンドリムにグローブが当たる音が、水滴を介して「ギュウツ！ギュウツ！」と力をひねり出すような音に変わってくる。混乱、波乱を感じさせる音である。「雨は嫌だなあ」というつぶ

やき。漕いでも滑るし、競り合いはよけいに危険になるし、ドラフティングといって前車にぴったりくっついて走る省エネ走行も、当然前車の水しぶきを浴びることになる。「雨は嫌だなあ」それは全員の本音。それでも一区に集まった走者の闘志は全く変わらないであろう。何せ、「花の一区」である。各チームのエースであり、一区のたった6.4km程度なら条件関係なくガンガン走ってしまおうだろう。その素晴らしい走力だけでなく「つなぐ」という思いがさらに力を引き出していることは当然であろう。我がチームは、昨年はほとんど中継ができず繰り上げスタートに甘んじることが多かった。今年とはかく「つなぐ」

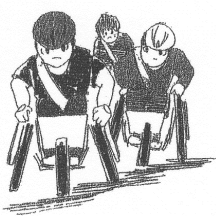
ということが最大の目標となる。当然、一区の出来は以後のチームの勢いに直結するだろう。武者震い、緊張、不安、駅伝の醍醐味である。

各チーム紹介、一台ずつ練習走行に出る。高円宮妃殿下の前で一旦停止、頭を下げる。本当に心から頭が下がる。私が自県の代表チームのスタッフや監督をやっていた頃からずっとご参加、応援いただいている。それも前日から二日間、大会の最後の最後まで見てくださる。有り難いことである。

そして、定刻、スタート。「ギュウツ！ギュウツ！」という音が25台分、それも練習走行よりもさらに大きな音として京都国際会議場前を疾走していく、というか翔んでいく、といった感じになる。鼓動が高まる、競り合いの中にいる、という気持ちにさらに鼓動を高める。それでいて冷静に周囲を見回し、集団にポジションする。「これに置いて行かれたらダメだ」と心が叫んでいる。わかっている。単独走行、それも雨天ではこんなについものはない。「落ち着け」と今度は冷静な心の声。わかっている。私たちは車いすマラソン愛好会であり、最もい

けないのはレースの邪魔になってしまうこと、レースを台無しにしてしまうこと。安全に、それでもおこがましい思いだが競走に少しでも役に立つように走りたい。集団を引っ張る、引っ張ってもらい、お互いペースが落ちないよう協力して集団が進む。これも車いすレースの醍醐味、そして百万遍の交差点を指してスパート合戦。ここでも「気をつける」と心が叫ぶ。遠くに私たちのチームの次走者が待機しているのが見える。「やった！十分中継ができそうだ」と思ったとたん、ポンポンと3台ほどに抜かれた、が「まあいい第一目標は達成した」。無事中継、次走者が走つていき、その背中が遠ざかる。この光景が見たかった。昨年は中継点では誰もおらず、ただただ停止するだけだったが、これぞ駅伝！

結果的には車いすマラソン愛好会は今年は今中継を果たし、昨年からの7分の短縮と躍進した大会となりました。



行事予定	5月	18(土)	京都障害者フライングディスク大会2019 第9回福知山車いすハンドボール大会	島津アリーナ京都 福知山市三段池公園体育館	来月の つどいは  6 / 9  第2日曜
		19(日)	障害者水泳のつどい	伏見港公園温水プール	
		26日(日)	第53回スポーツレクリエーションフェスティバル 城陽障害者スポーツのつどい	丹波自然運動公園 サン・アビリティーズ城陽	
	6月	2日(日)	障害者水泳のつどい 乙訓障害者スポーツのつどい	伏見港公園温水プール 長岡京市立スポーツセンター	
		4日(火)	丹波障害者スポーツのつどい	丹波自然運動公園	
		京都障害者スポーツ振興会ホームページ <a href="http://www.spo-shin.net/">http://www.spo-shin.net/</a> [2018年リニューアルしました!]			

―連載―『スポーツ活動を  
通じた障害児・者のQOL  
の向上について』その2

つどいボランティア  
スタッフ 羽藤佑輔

【はじめに】  
前回に引き続き、卒業論文  
で執筆したエピソードを、一  
部要約した上で掲載します。  
今月からは、F児の姿を紹介  
します。

【対象のF児について】  
特別支援学校小学部に在  
籍する男児である。脳幹脳炎  
と思われ、下半身不随であり、  
呼吸中枢の障害から気管切  
開をしていると見られる。F  
児の母親によると、活動に抵  
抗を感じるとすぐにやめ、そ  
の場を離れることが多いそ  
うだ。スポーツ（身体運動）  
の経験はほとんどなく、異な  
る年齢層の障害者と関わり  
た経験が全くないという。つ  
どいには初参加である。

【レイアウト変更について】  
2017年10月より、車い  
すスラロームのコーナーの  
レイアウトを変更した。また  
2018年5月より、車いす  
ハンドボールシュート練習  
エリアを設定した（※現在は  
ございません）。前者は、「車  
いすスラロームはしないが、  
車いすに乗りたい」という願  
いに応えるために、緩やかな  
U字型のコースにし、フリー  
のスペースを設けたもので

ある。後者は、前半に実施さ  
れるパラバルーンの合間に  
設けたものである。ゴールを  
設置し、キャッチボールから  
簡単な試合形式のゲームま  
で楽しめるようにした。

【F児のエピソード1】  
種目…車いすスラローム

緊張していたF児は、筆者が  
各コーナーを紹介しても首  
を横に振るばかりで、何度も  
その場を去ろうとしていた。  
しかし、車いすスラロームを  
紹介すると、無言で首を縦に  
振り、筆者の後ろを走行し始  
めた。戸惑いながらも旗門に  
応じて車いすを回転させ、旗  
門にぶつかると「（こんな）  
ウゴキハジメテ」と笑みがこ  
ぼれた。また、フリーのスペ  
ースに移り、「ユックリユック  
リ」と呟きながら、筆者の  
側でくねくねと走ることも  
あった。

【考察】  
F児にとつては、初めてず

くめの場であることに加え、  
過去のスポーツ経験の少な  
さから、自分でできる種目  
がないと思いついていたと見  
られる。しかしF児は、夢中  
で車いすスラロームに取り  
組んでいた。その理由は、①  
筆者の後ろを走ること、②  
レッシャーがない、③車い  
すを動かすことが馴染み深い、  
④旗門に動かし方を  
変える面白さがあったから  
だと思われる。さらに、フリ  
ーのスペースを設けたこと  
で、自由に車いすで楽しむ姿

も見られた。このように、好  
きなだけ活動に没頭できる  
自由度の高さが、自分のペ  
ースで楽しむF児の姿をもた  
らしたと考える。

【F児のエピソード2】  
種目…車いすシュート練習  
コーナー

F児は、ボランティアスタ  
ッフGとキャッチボールを  
し始めた。手渡しによるボ  
ールの受け渡しから始め、徐  
々にバウンドパスも交えたキ  
ャッチボールが続くよう  
になり、「（キャッチする手振  
りをし、）タノシカッタ」と満  
足気だった。その後、ほかの  
ボランティアスタッフらに  
誘われ、ミニゲームに参加し  
た。最初は、シュートがゴ  
ールのはるか手前で転がり、申  
し訳なさそうにしていた。し  
かし、周囲の「もう一回や  
ってみよう」の声に奮発し、味  
方からパスを受け取り、何度  
もゴール前に向かいシュ  
ートした。とうとうシュートを  
決めると、周りからの歓声や  
拍手に照れながらも、その場  
にいた全員にハイタッチし  
ていた。

【考察】  
「…タノシカッタ」から

は、ボールを受け取れたこと  
と、キャッチボールが成立し  
た喜びが読み取れる。ミニゲ  
ームでの周囲の応援は、F児  
の諦めない気持ちを引き出  
したと思われる。そして、仲  
間と協力してシュートを決  
めたことで、「ハイタッチ」

という喜び方につながった  
と考えられる。また、レイ  
アウトの変更によって、車い  
すを動かしながら味方にボ  
ールを回しシュートするとい  
う、一連の動作に流れがある  
ミニゲームが実現された。そ  
のため、試合ではないものの、  
集団で行うボールゲームの  
楽しさを味わえたと考ええる。

おめでとうございます  
日本障がい者スポーツ協会  
功労賞

久保 一人さん  
山本 正子さん

2019年 大会日程

第39回全京都障害者  
総合スポーツ大会日程

総合開会式・卓球バレー大会

6月16日(日)島津アリーナ  
京都(京都府立体育館)

卓球大会

7月21日(日)京都市障害者  
スポーツセンター

水泳大会

8月25日(日)京都市障害者  
スポーツセンター

陸上競技大会

9月8日(日)京都市西京極  
運動公園陸上競技場

アーチェリー大会

9月22日(日)南丹市日吉総  
合運動広場  
フライングディスク大会  
10月6日(日)丹波自然運動  
公園

その他の大会

第53回スポーツレクリエーションフェ  
スティバル

5月26日(日)丹波自然運動公園

第1回全京都障害者ポッチャ大会

7月7日(日)京都市障害者教養  
文化・体育会館

京都市ほほえみ広場2019

10月19日(土)梅小路公園  
仮称「障がい者スポーツ、発見」

10月22日(祝)伏見港公園体育館  
チャレンジ・パラスポーツ 水泳競技  
の部

11月17日(日)伏見港公園温水  
プール  
第30回全京都車いすハンドボール  
大会兼全国交流会

11月23日(土・祝)京都市障害者  
スポーツセンター  
チャレンジ・パラスポーツ 陸上競技  
の部

11月24日(日)山城総合運動公園  
第28回ふれあい卓球バレー大会

12月1日(日)京都市障害者スポ  
ーツセンター  
京都府ゆうあいボウリング大会

1月18日(日)サンケイボウル福  
知山  
第17回京都障害者チャンピオン卓  
球大会

1月26日(日)京都市障害者ス  
ポーツセンター  
京都市ゆうあいボウリング大会

2月15日(日)MKボウル上賀  
茂  
天皇盃第31回全国車いす駅伝競  
走大会

3月7日(土)〜8日(日)国際会  
館(西京極陸上競技場)